

目指します。 被災〇地域

〜田後大火から30年〜

昭和52年2月18日未明に田後地区で発生した火災は、同月3日から17日にかけての雪害の影響もあり被災住宅17棟・被害世帯15世帯・罹災者62人・焼失面積1、100平方メートルの大火災となりました。この30年前の大火を教訓とするため、2月18日（日）に町消防団田後分団・岩美消防署・地元の方々約300人が参加し、合同訓練を行いました。あいにくの天候でしたが、消防団員の機敏な消火訓練・防災ヘリコプターによる救助訓練、炊き出し訓練などが実施されました。また消火器を使ったの消火訓練では地元の方々が率先して参加し、防火意識を高めました。



防災ヘリコプターによる救助訓練



女性団員による放水訓練



屋上より要救助者救出！



初期消火が重要です！

防災無線アンケートご協力ありがとうございました。

アンケートの結果、「機器の調子が悪いので定期的に点検してほしい。」という意見を多数いただきました。故障の時は修理に伺いますので、役場総務課(☎73-1411)までご連絡下さい。



地域への感謝の気持ちを込めて
山陰合同銀行
「ごごぎん一粒の麦の会」より
車いすの寄附

2月22日（木）、山陰合同銀行「ごごぎん一粒の麦の会」より岩美町社会福祉協議会へ車いす3台を寄贈いただきました。

これは、同行・同グループの役職員有志により継続的に行われている地域社会への感謝の気持ちを表す取り組みの一貫で行われたものです。誠にありがとうございました。